

科目番号 : AE13J21

科目名 : 表象文化論

担当教員 : 渡部宏樹

成績評価方法 : 1) リスpons・ペーパー 30%、2) 期末課題 70%

成績評価基準 :

| | A+ (90点以上) | A (80~89点) | B (70~79点) | C (60~69点) | D (60点未満) |
|--------------------|---|-----------------------------------|-----------------------------------|--|---------------------------------|
| 1) リスpons・ペーパー 30% | 各回のリスpons・ペーパー課題に対して独創性があり特に優れた回答ができています。 | 各回のリスpons・ペーパー課題に対して優れた回答ができています。 | 各回のリスpons・ペーパー課題に対して適切に回答ができています。 | 内容が不十分なところもあるが、各回のリスpons・ペーパー課題に回答ができています。 | リスpons・ペーパー課題の回答内容のほとんどが不十分である。 |
| 2) 期末課題 テーマの設定 20% | 授業内の指示に従って特に優れたテーマの設定を行い、また独創性に優れている。 | 授業内の指示に従って優れたテーマの設定を行っている。 | 授業内の指示に従って適切なテーマの設定を行っている。 | 授業内の指示に従ってテーマの設定を行っているが、不十分な点もある。 | 授業内の指示に従ったテーマの設定ができていない。 |
| 2) 期末課題 議論の内容 20% | 論文全体を通して高度に論理的な議論を行っている。 | 論文全体を通して首尾一貫した論理的な議論を行っている。 | 論理的に説得力のある議論を行っている。 | 論理的な議論をしようとしているが、説得力にかける部分もある。 | 論理的な議論ができていない。 |
| 2) 期末課題 先行研究 20% | 先行研究を議論にうまく取り入れた上で、適切な学術的批判も行っている。 | 先行研究の議論をうまく自身の議論に取り入れている。 | 先行研究に適切に言及している。 | 先行研究に言及しているが、その理解や引用の仕方が適切ではない。 | 先行研究に言及していない。 |
| 2) 期末課題 フォーマット 10% | 指定されたフォーマットに則り、誤字脱字がなく、論旨が明快に整理されている。 | 指定されたフォーマットに則り、論旨が整理されている。 | 指定されたフォーマットに則っている。 | 指定されたフォーマットを逸脱した部分がある。 | 指定されたフォーマットに従っていない。 |